



# 令和2年度 予算概要

問 総務課財政係  
☎ 0943-32-1255

## 保健・福祉センター管理運営事業

7360万円

保健・福祉サービス体制を確立し、在宅ケアを充実させます。町民の皆さまが必要とするサービスを受けられるよう、拠点施設として保健・福祉センターの管理運営を行います。

今年度は利用者の皆さまが長く快適に利用できるよう、1階2階の空調機器改修工事と屋外給湯器取替工事を行います。

## 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

335万円

生活習慣病が重症化し介護に至らないよう、国保の保健事業と75歳以降の介護予防事業の両面から、高齢者一人ひとりに対してきめ細やかな事業を行います。

## 子育て世代包括支援センター事業

2004万円

保健師などの専門スタッフが、妊娠・出産・子育てに関するさまざまな相談に応じ、支援プランの策定や関係機関との連絡調整を行います。妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を提供します。

今年度は武徳館や車庫、倉庫棟を解体し、武徳館跡地に車庫、倉庫を新築します。その後、駐車場を整備し、新庁舎建設工事に着工する予定です。

## 総合計画事業

4200万円

まちづくりの基本指針を示す総合計画について、現行の第4次総合計画（平成23年度～令和2年度）を引き継いだ形で、改訂版（令和3年度～5年度）を策定します。

## 庁舎建設事業費

13億1736万円

熊本地震や九州北部豪雨などの大規模災害において、庁舎は非常に重要な役割を果たします。

## 公営企業会計予算

民間企業と同じように、収益をあげて独立採算性をとる会計。下水道管の整備や上水道施設の維持管理、安全で良質な水の給水サービスを行います。

水道事業会計	4億4,424万円
下水道事業会計	9億8,330万円
	14億2,754万円
	前年度から約24.2% (2億7,787万円)増

## 特別会計予算

それぞれの目的のために一般会計から切り離して経理する会計。国民健康保険特別会計が前年度から約8.5%（2億829万円）増加するなど、4つすべての特別会計が増加しています。

国民健康保険特別会計	26億5,398万円
後期高齢者医療特別会計	2億8,221万円
住宅新築資金等貸付特別会計	167万円
広川防災ダム管理特別会計	2,568万円
	29億6,354万円
	前年度から約7.9% (2億1,771万円)増

## 一般会計予算

税金や保育料、地方交付税、国や県からの補助金、地方債（町の借金）などを財源として、行政サービス（福祉や教育など）や道路整備などを行う会計。（前年度から約 22.3%、16 億 5,460 万円増）

